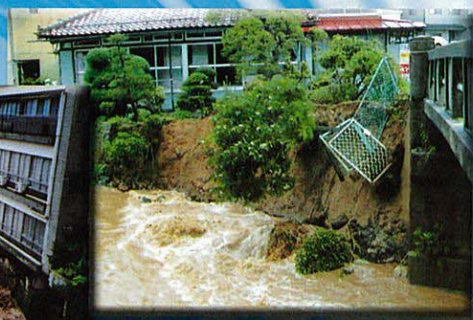


平成14年台風6号について

平成14年7月10日～7月11日



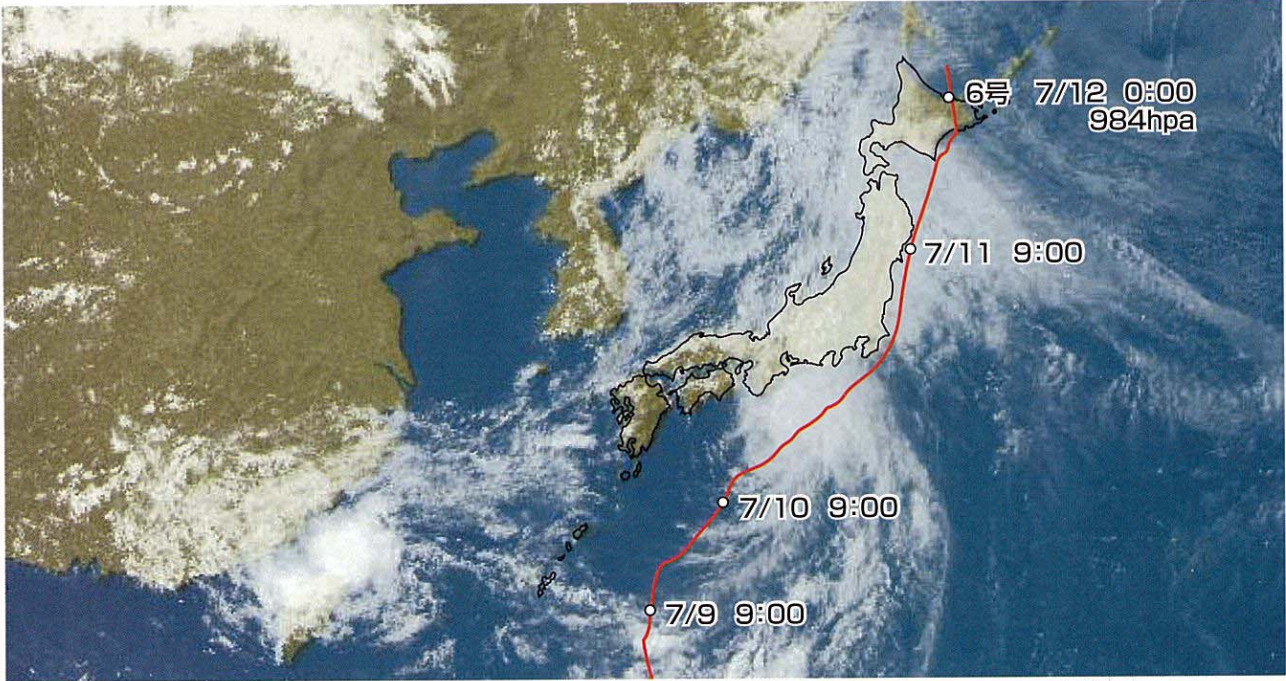
福島県土木部河川課

平成14年「台風6号」データ

●台風6号の特徴について

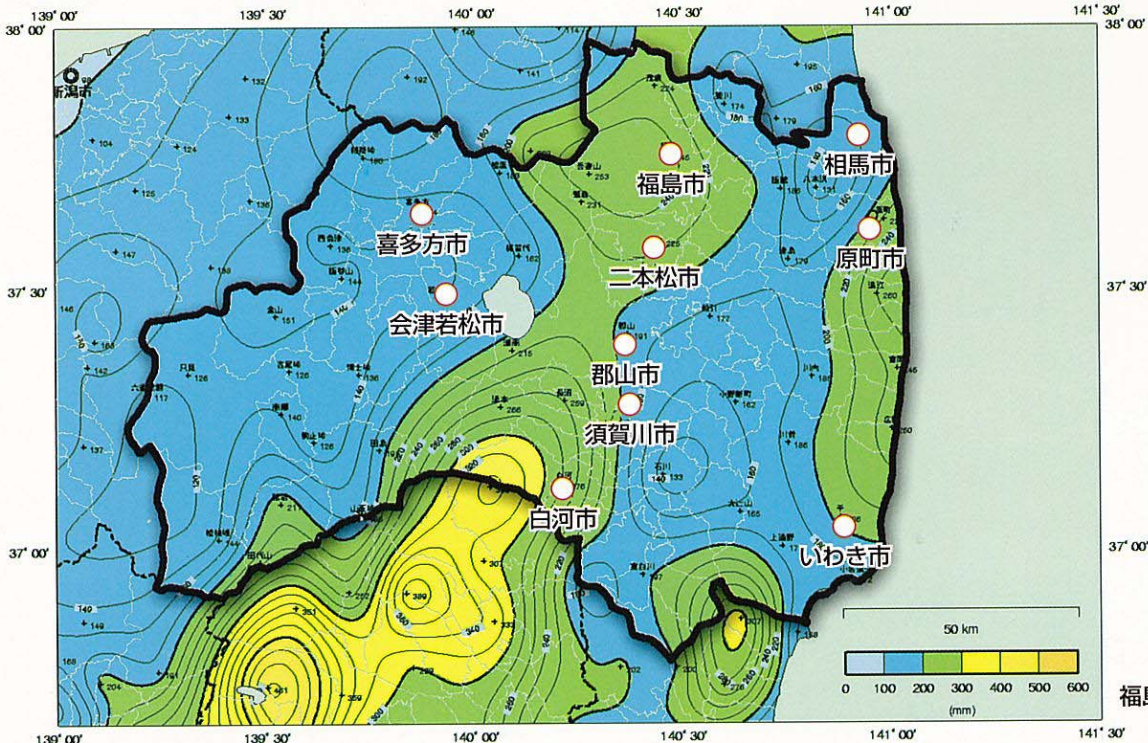
台風6号は、太平洋沿岸を北上し、勢力が衰えなかったため県内全域に平均的に降雨がありました。

台風通路図



画像提供：weathernews

降雨量図



福島県河川課解析

福島県 2002(H14).07.09-11 (3日間)

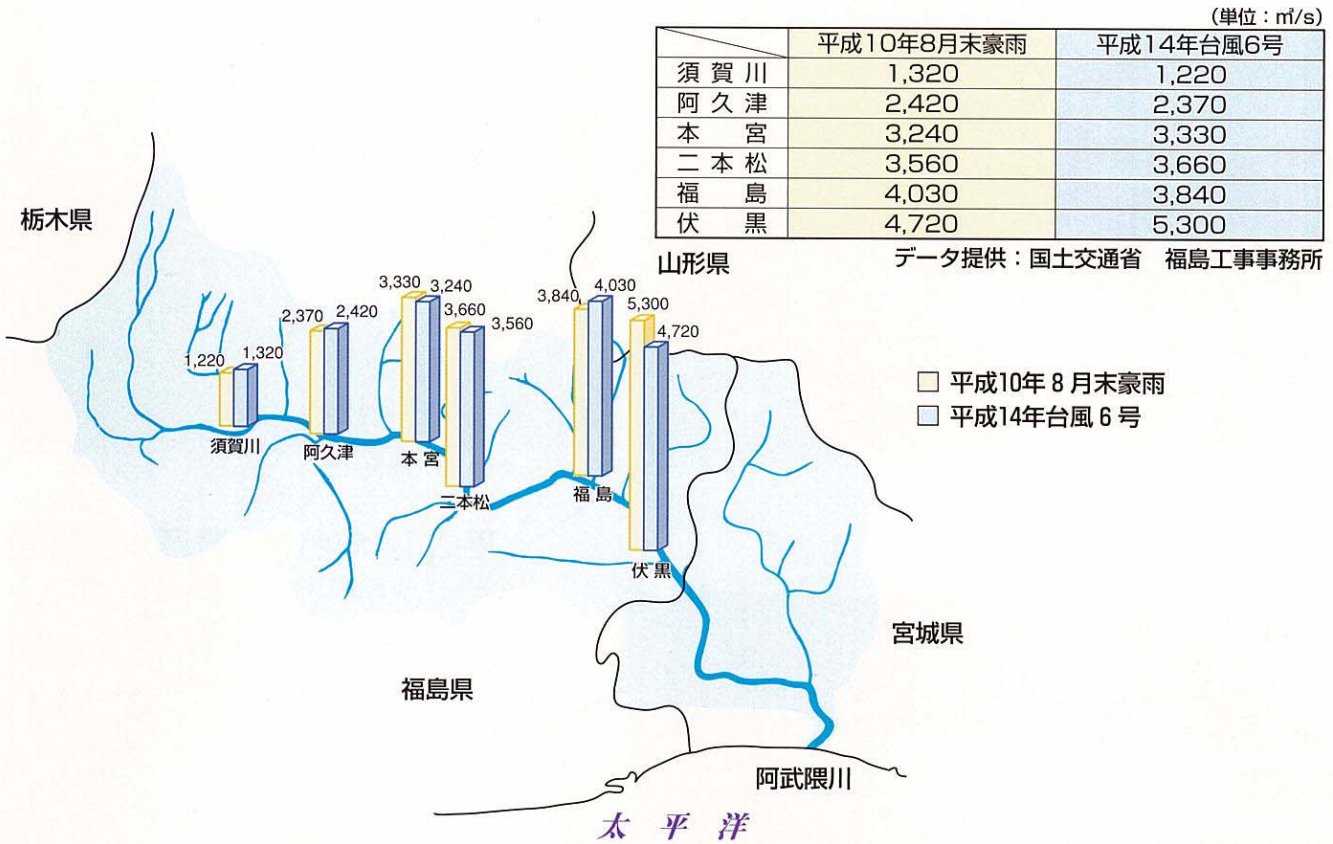
(単位：mm)

地点名	平成10年8月末豪雨 総雨量(8/26~31)	平成14年台風6号 総雨量(7/9~11)
福島	334	245
白河	656	276
若松	191	136
小名浜	162	172
館岩	164	211

出典：気象庁データ

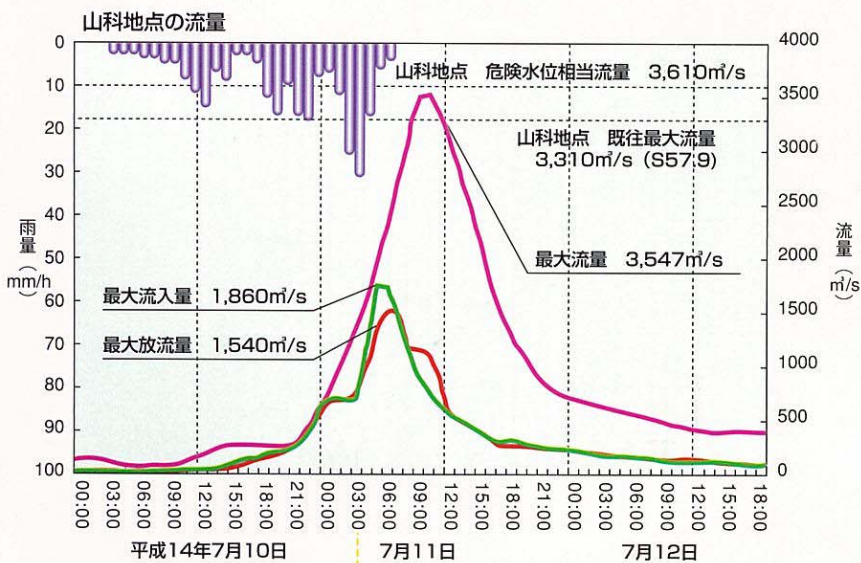
●阿武隈川の洪水規模

代表観測所の最大流量をみると、平成14年台風6号と平成10年8月末豪雨は概ね同規模でした。



●阿賀川の洪水規模

阿賀川の洪水規模は、観測史上最大の規模でした。



- 大川ダム流域平均時間雨量
 - 山科地点流量
 - 大川ダム流入量
 - 大川ダム放流量
- 大川ダムで約460万 m³貯留

データ提供：国土交通省 阿賀川工事事務所
流量のデータは速報値による

●県内の主な浸水・被災箇所（抜粋）



②桜川（郡山市）



①くろみ川（福島市）



⑤伝樋川（梁川町）



⑥濁川（福島市）



③南川（郡山市）

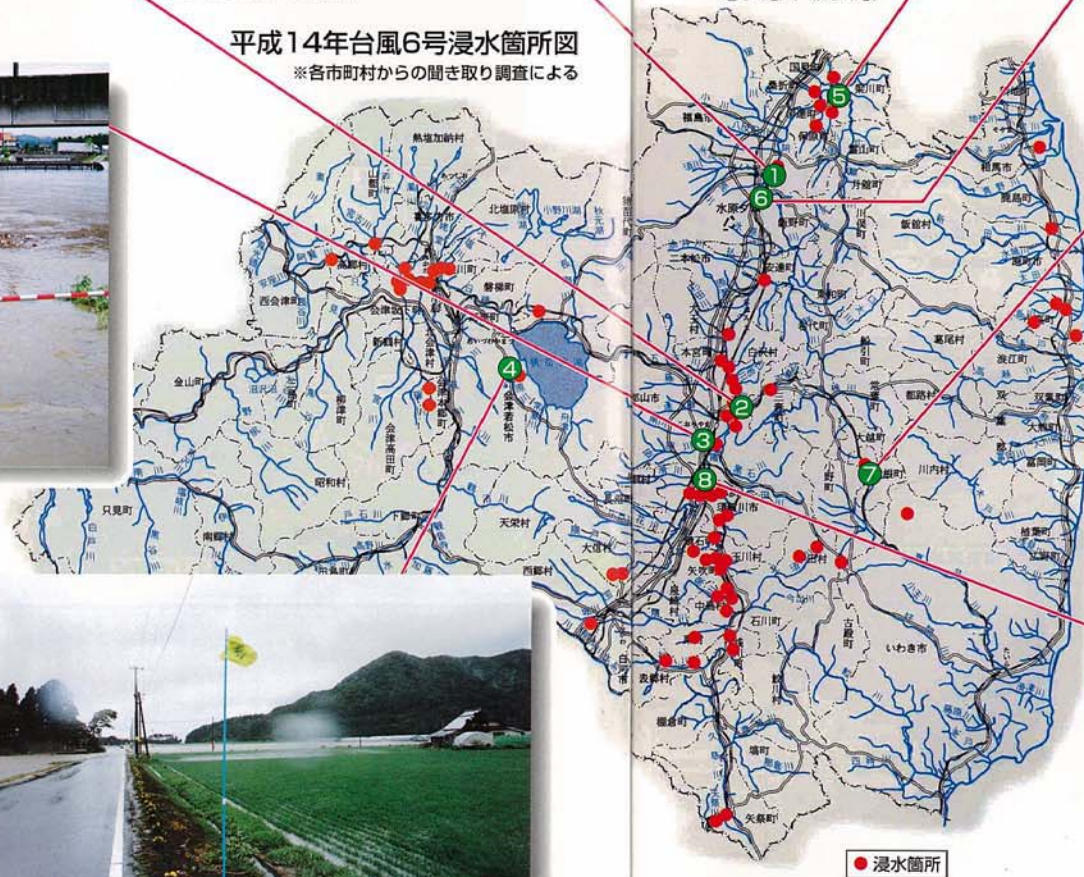


④原川（会津若松市）

台風6号により、福島県内で約80箇所
中通りを中心に被害が発生しており、主

の浸水被害がありました。
な浸水・被災は写真のとおりです。

平成14年台風6号浸水箇所図
※各市町村からの聞き取り調査による



⑦荒天川（滝根町）



⑧滑川（須賀川市）

被害の概要

(福島県県民安全室災害対策グループ取りまとめ)

●浸水家屋

浸水被害は、平成10年8月末豪雨より減少しているものの、多くの家屋が浸水しました。

(単位：棟)

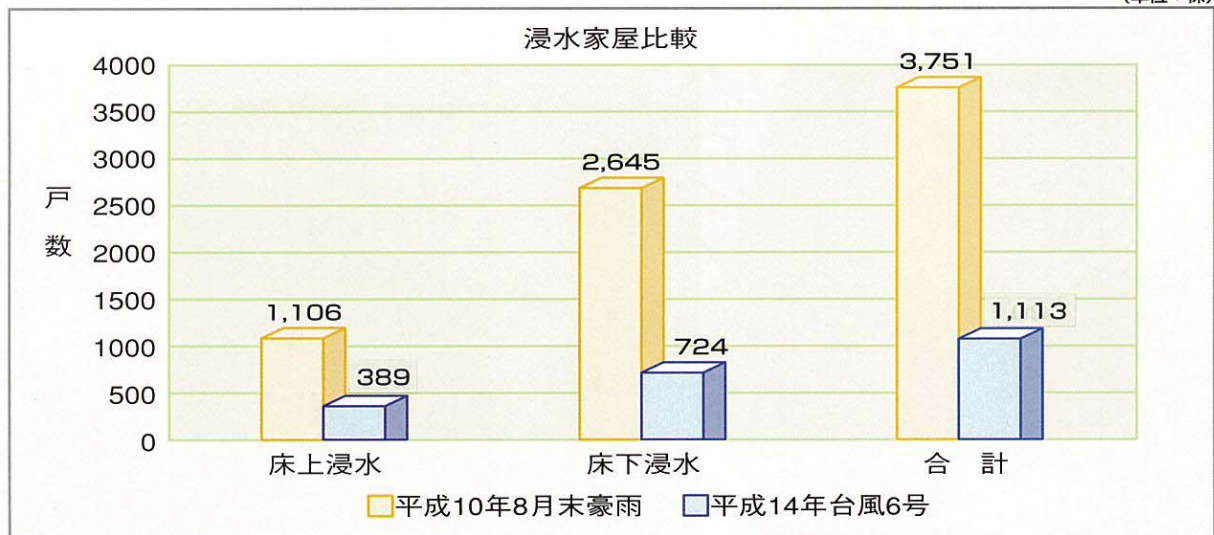
平成14年台風6号	床上浸水	床下浸水	合計
福島市	45	82	127
二本松市	31	27	58
梁川町	19	39	58
本宮町	43	50	93
郡山市	153	179	332
須賀川市	69	35	104
その他37市町村	29	312	341
県内総計	389	724	1,113



(参考)

平成10年8月末豪雨	床上浸水	床下浸水	合計
県内総計	1,106	2,645	3,751

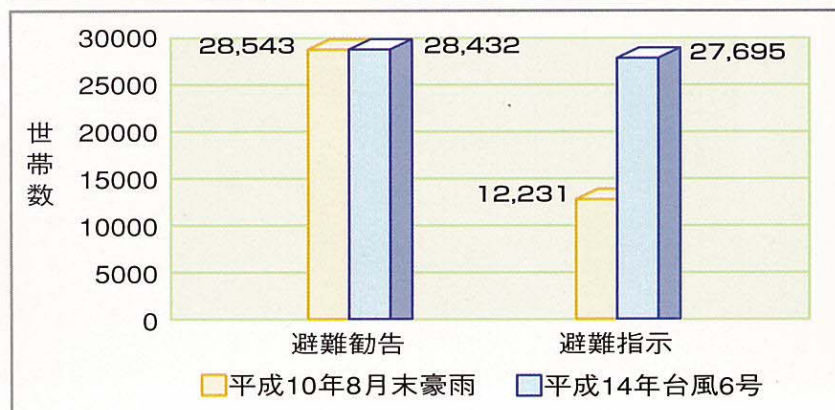
(単位：棟)



●警戒避難状況

これまでの水害の教訓から、多くの家屋に避難勧告指示が出されました。

		平成10年8月末豪雨	平成14年台風6号
避難勧告	市町村	36市町村	9市町村
	世帯数	28,543世帯	28,432世帯
避難指示	市町村	2市町	3市町
	世帯数	12,231世帯	27,695世帯



避難状況 (福島市)

●施設被害状況

施設にも多くの被害が出ました。これらの施設の早期復旧を行います。



●(国)115号 福島市山口字行部地内 (路肩崩壊)



●(一級)くるみ川筋 福島市渡利地内 (護岸欠壊)



●(一級)宮川筋 会津高田町大字高田地内 (護岸欠壊)



●(国)401号線 会津高田町宮川～昭和村小野川地内 (土砂流出)



●(一)湯野上会津高田線 下郷町大字湯野上地内 (路肩崩壊)



●(一級)銀山川筋 河沼郡柳津町大字柳津地内 (護岸洗掘)



●(二級)中田川筋 双葉郡双葉町大字布田地内

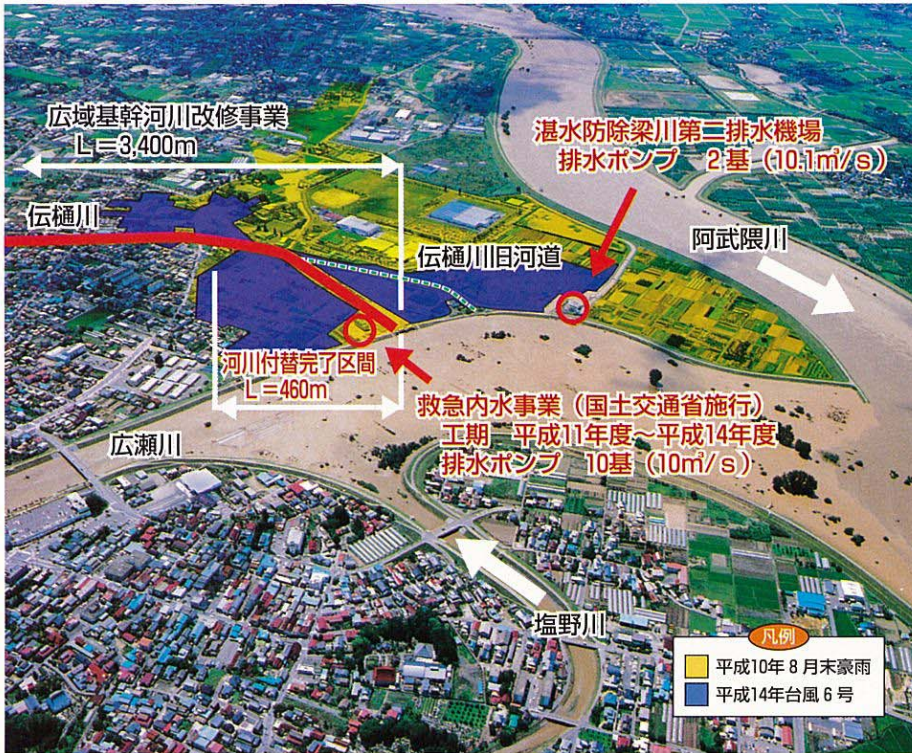


●(一級)南川筋 郡山市安積町日出山地内 (橋梁洗掘)

河川改修事業の効果・検証

●伝 樋 川 (広域基幹河川改修事業)

広瀬川合流部に整備された伝樋川排水機の稼働と本川付替工事の概成に伴い、浸水被害が軽減されました。



	平成10年8月末豪雨	平成14年台風6号
最大2日雨量	236mm (保原)	189mm (保原)
浸水面積	約95.0ha	約42.0ha
床上浸水	6棟	1棟
床下浸水	23棟	10棟

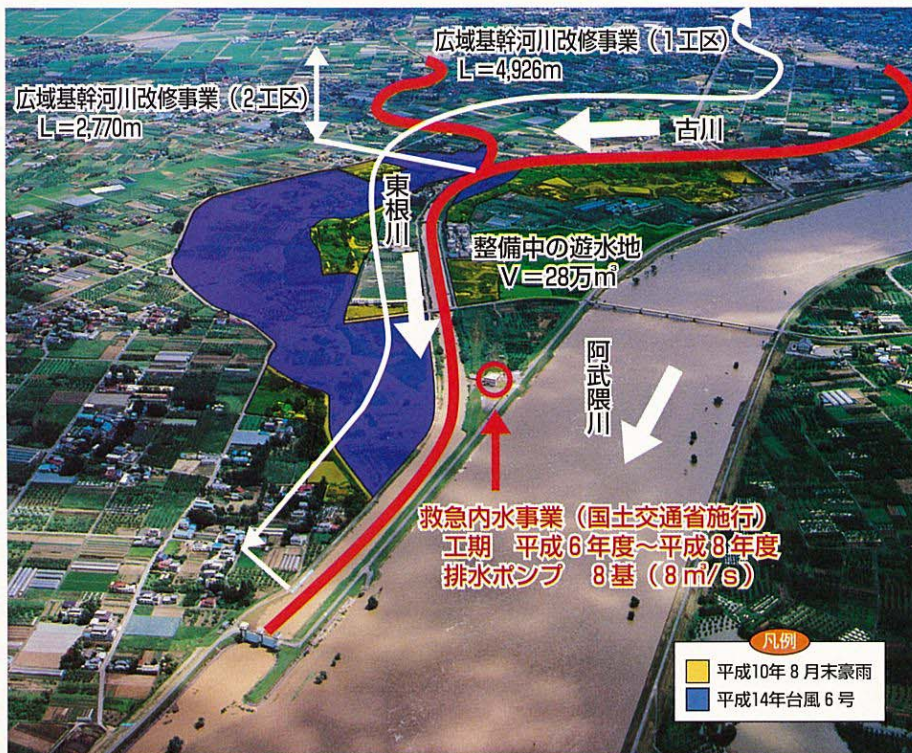


事業内容

全体計画	L=3,400m
総事業費	C=5,490百万円
H14未進捗率	13%
施工期間	H5~H30 (予定)

●東 根 川 (広域基幹河川改修事業)

阿武隈川合流部に整備した国土交通省の排水機の稼働と、広域基幹で整備中の遊水地へ洪水の一部を貯留した結果、浸水被害が軽減されました。



	平成10年8月末豪雨	平成14年台風6号
最大2日雨量	236mm (保原)	189mm (保原)
浸水面積	約91.8ha	約40.6ha
床上浸水	37棟	2棟
床下浸水	17棟	16棟



事業内容

全体計画	L=7,696m
総事業費	C=5,665百万円
H14未進捗率	49%
施工期間	H2~H30 (予定)

●南 川（都市基盤河川改修事業）

阿武隈川合流部に整備されている排水機の稼働と都市基盤河川改修事業による掘削、護岸工施工の結果、浸水被害が軽減されました。



	昭和61年8月5日	平成10年8月末豪雨	平成14年台風6号
最大2日雨量	206mm (郡山)	189mm (郡山)	210mm (郡山)
浸水面積	約25ha	約23ha	約20ha
床上浸水	130棟	112棟	40棟
床下浸水	—	—	49棟



事業内容

全体計画 L=6,160m
 総事業費 C=5,100百万円
 H14末進捗率 71%
 施工期間 H5~H24 (予定)

●堀 川（白河市・西郷村）



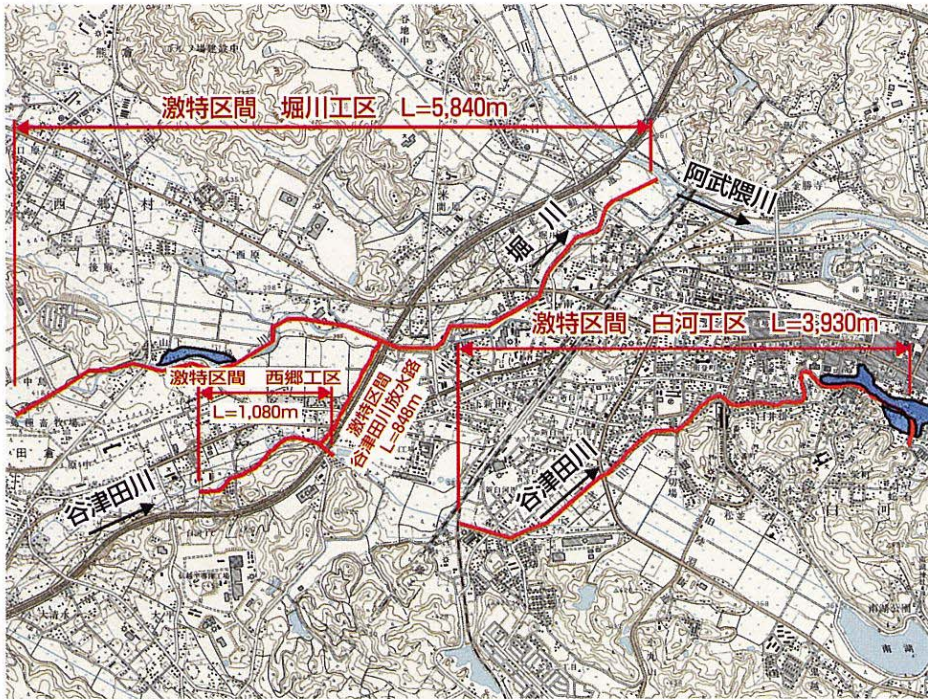
平成10年8月末
被害状況



改修状況

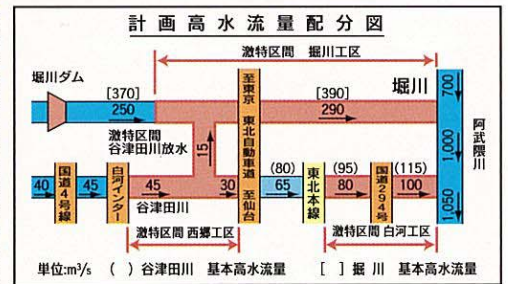
●堀川・谷津田川（河川激甚災害対策特別緊急事業）

堀川ダムの完成と河川激甚災害対策特別緊急事業によって堀川及び谷津田川の改修が進捗していたことにより、被害が軽減されました。



	平成10年8月末豪雨	平成14年台風6号	
堀川	浸水被害	改修なかった場合	改修が完成した場合
浸水面積	約69.0ha	約3.0ha	0.0ha
浸水家屋	416棟	11棟	0棟

	平成10年8月末豪雨	平成14年台風6号	
谷津田川	浸水被害	改修なかった場合	改修が完成した場合
浸水面積	約52.0ha	約9.0ha	0.0ha
浸水家屋	475棟	263棟	0棟

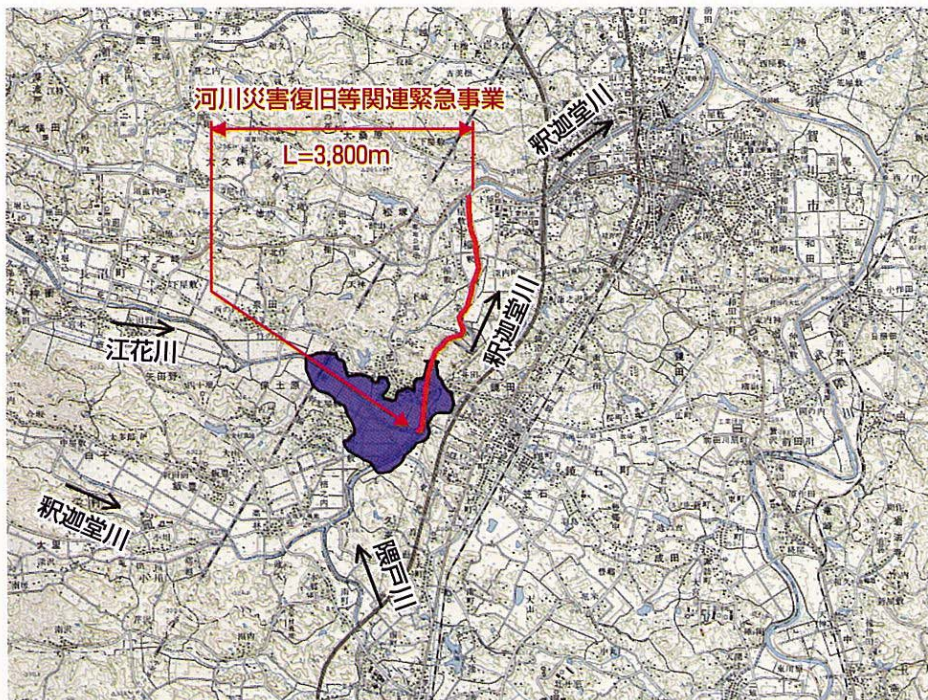


凡例

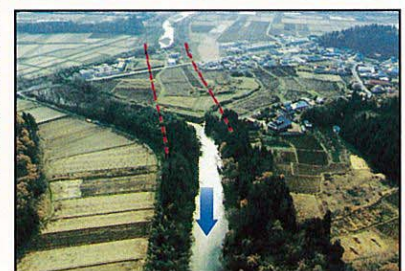
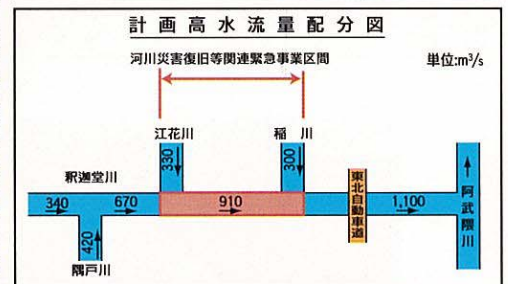
■ 堀川ダム及び激特事業等の改修をしなかった場合に台風6号の雨が降った際の浸水被害
 ※改修の進捗により、浸水被害は発生しませんでした。

●釈迦堂川（河川災害復旧等関連緊急事業）

河川災害復旧等関連緊急事業によって釈迦堂川の改修が完了していたことにより、被害が軽減されました。



	平成10年8月末豪雨	平成14年台風6号	
釈迦堂川	浸水被害	改修なかった場合	改修が完成した場合
浸水面積	約172.0ha	約242ha	0.0ha
浸水家屋	79棟	111棟	0棟



凡例

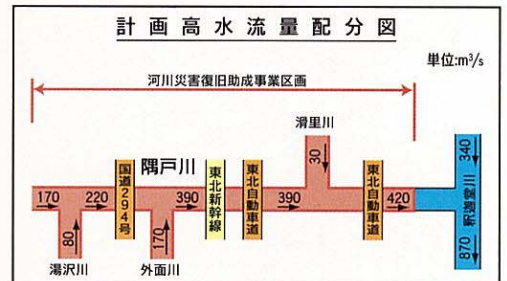
■ 河川災害復旧等関連緊急事業等の改修をしなかった場合に台風6号の雨が降った際の浸水被害
 ※事業の完成により、浸水被害は発生しませんでした。

● 隈戸川 (河川災害復旧助成事業)

河川災害復旧助成事業によって隈戸川の改修が進捗していたことにより、被害が軽減されました。



	平成10年8月末豪雨	平成14年台風6号	
隈戸川	浸水被害	改修しなかった場合	改修が完成した場合
浸水面積	約331.0ha	約186.0ha	0.0ha
浸水家屋	75棟	42棟	0棟

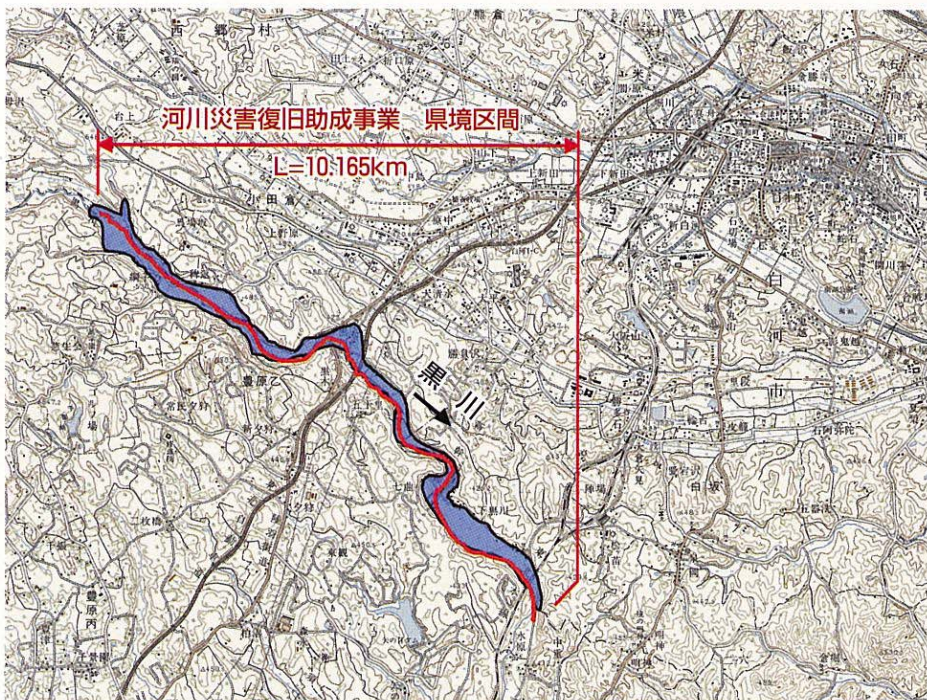


凡例

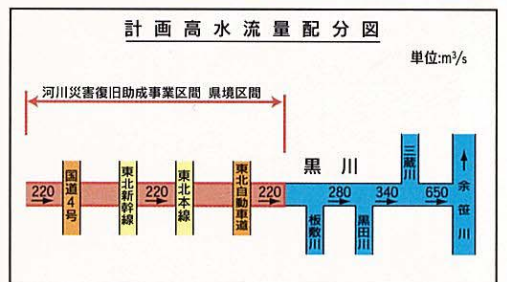
■ 災害復旧助成事業等の改修をしなかった場合に台風6号の雨が降った際の浸水被害
 ※事業の完成により、浸水被害は発生しませんでした。

● 黒川 (河川災害復旧助成事業)

河川災害復旧助成事業によって黒川の改修が完了していたことにより、被害が軽減されました。



	平成10年8月末豪雨	平成14年台風6号	
黒川	浸水被害	改修しなかった場合	改修が完成した場合
浸水面積	—	約125ha	0.0ha
浸水家屋	50棟	50棟	0棟



凡例

■ 災害復旧助成事業等の改修をしなかった場合に台風6号の雨が降った際の浸水被害
 ※事業の完成により、浸水被害は発生しませんでした。

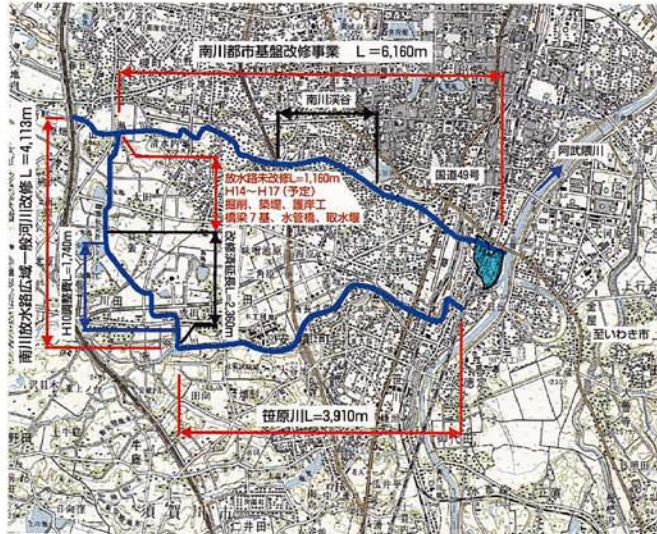
今後の対策について

- 1 浸水被害の早期解消を図る河川改修の
- 2 国・県・市町村が連携して、排水ポンプを設置するなどの内水対策の推進
- 3 市町村や住民との連携による流域遊水機能促進や雨水貯留施設導入等の総合的な治水対策の推進
- 4 洪水ハザードマップ作成の支援等による

推進
 プを設置するなどの内水対策の推進
 機能促進や雨水貯留施設導入等の総合的な治水対策の推進
 超過洪水や内水対策に対する住民の防災意識の啓発

●南川及び放水路計画概要図（郡山市）

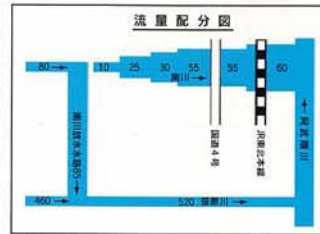
放水路について整備を推進します。



平成14年台風6号
 浸水面積 約20ha
 床上浸水家屋 40棟
 床下浸水家屋 25棟

事業名：広域一般河川改修事業
 全体延長：L=4,113m

平成17年度まで放水路を完成させます。



●くるみ川 阿武隈川合流点（福島市）

阿武隈川の接続部を早期完成します。



浸水戸数 67戸
 浸水面積 約3.5ha

事業名：都市基盤河川改修事業
 全体延長：L=1,393m

平成14年中に阿武隈川合流点付近を完成させます。



●桜川 阿武隈川合流点（郡山市）

早期に工事に着手します。

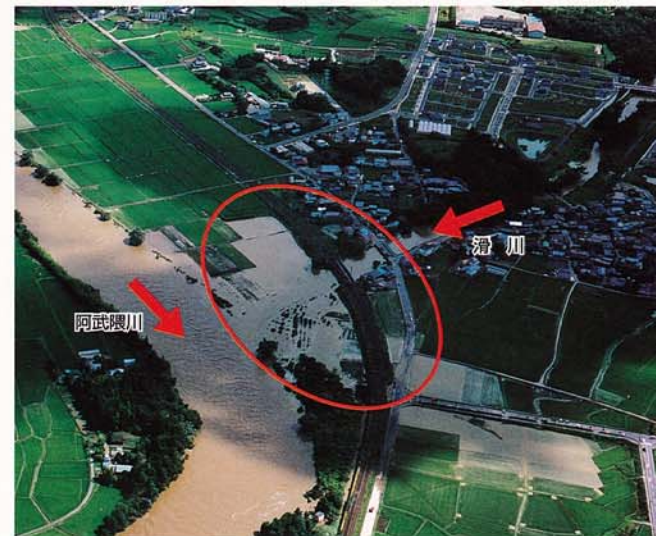


浸水戸数 8戸
 浸水面積 約3.0ha

事業名：広域基幹河川改修事業
 全体延長：L=11,430m

●滑川 阿武隈川合流点（須賀川市）

早期に工事に着手します。



浸水戸数 16戸
 浸水面積 約60ha

事業名：統一級河川整備事業
 全体延長：L=1,700m



河川の情報提供

「福島県河川流域総合情報システム (RIRIF)」(S62～H11整備)、「河川情報提供システム」(H13整備)が稼働したことにより住民へ情報伝達が的確に行われたことや、洪水ハザードマップの作成、公表により避難勧告・指示がスムーズに行われ、人的被害を最小限に抑えられました。

しかし、避難勧告・指示が出された市町村の避難状況を見ると、実際に避難した人は3.7%にすぎず、警戒避難の重要性への認識がまだまだ低いことから、今後とも住民の防災意識の啓発に努める必要があります。

洪水ハザードマップ公表市町村

福島市、郡山市、須賀川市、白河市(黒川)、西郷村(黒川)、いわき市(夏井川)、会津若松市、湯川村 計 8市町村

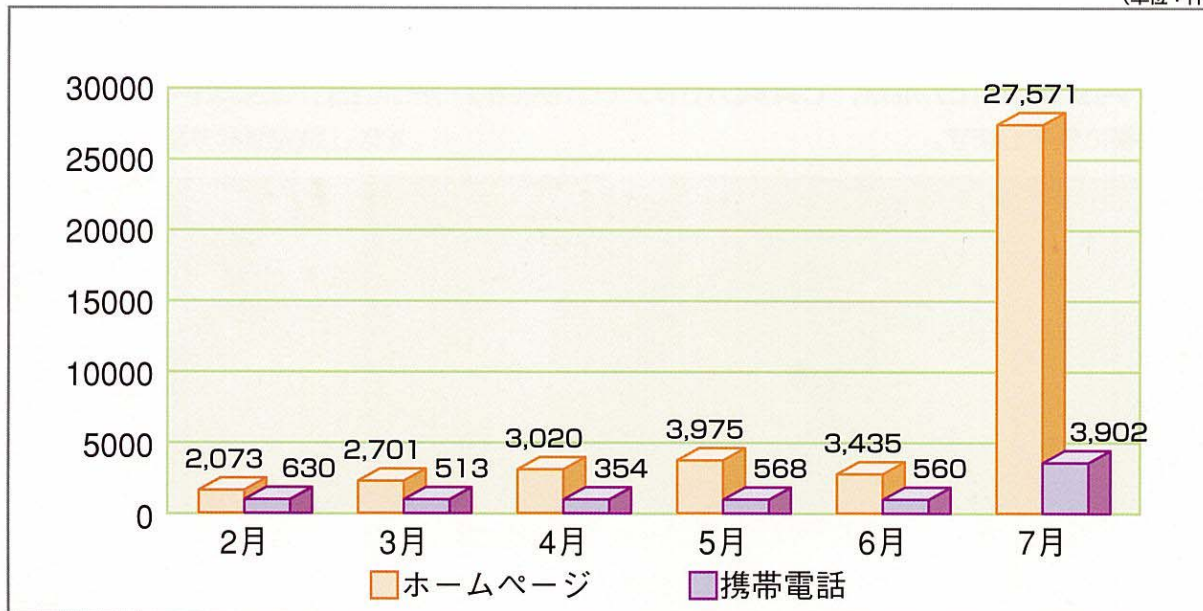
河川情報提供システムアクセス数

(単位：件)

	ホームページ	携帯電話	合計
平成14年2月	2,073	630	2,703
3月	2,701	513	3,214
4月	3,020	354	3,374
5月	3,975	568	4,543
6月	3,435	560	3,995
7月	27,571	3,902	31,473
計	42,775	6,527	49,302
月平均	7,129	1,088	8,217

アクセス件数

(単位：件)



◎県内の河川情報は、次のホームページ、携帯電話で見ることが出来ます。

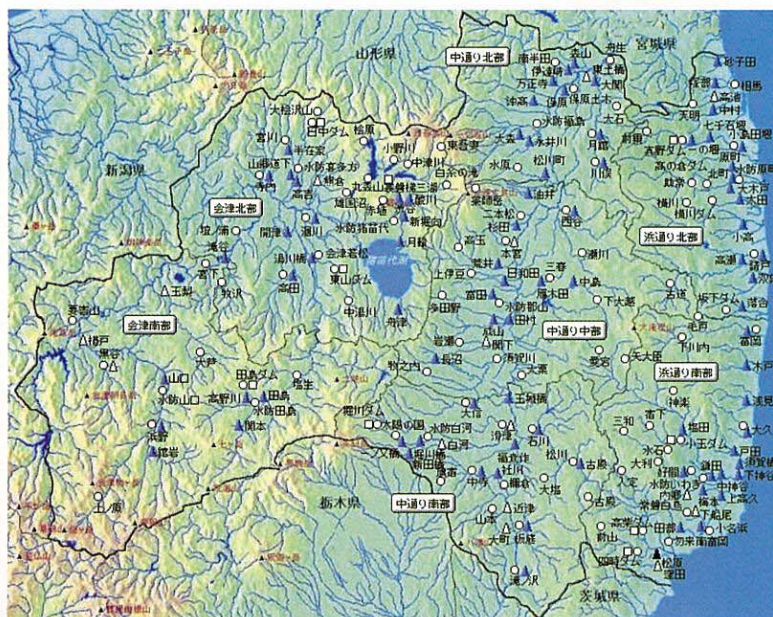
【ホームページ】

<http://kasenweb.pref.fukushima.jp/>

【携帯電話】

NTTドコモ <http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile/kasen/uryousuii.html>
 au.J-PHONE <http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile2/kasen/uryousuii.html>

平成14年台風6号について



【ホームページ】

<http://kasenweb.pref.fukushima.jp/>

【携帯電話】

NTTドコモ <http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile/kasen/uryousuii.html>
AU J-PHONE <http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile2/kasen/uryousuii.html>

【ご意見・ご感想】

kasen@pref.fukushima.jp

【平成14年台風6号のデータはホームページでもごらん頂けます。】

福島県土木部河川課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号

TEL 024(521)7482

FAX 024(521)7952